

令和 8 年 7 月 10 日

W e b 会 議 シ ス テ ム

令和 8 年度 第 1 回 練馬区立中学校部活動在り方検討委員会

1 開会

2 委員長あいさつ

- ・昨年度の実証事業を踏まえ、今年度は通年で S S C による地域クラブ活動を展開している。
- ・昨年度よりも参加人数が増えており、成果が見られる。
- ・今年度は、令和 9 年度以降の地域展開のあり方について検討していく。

3 協議

(1) 休日の地域クラブ活動について

○事務局の説明

- ・資料 2 および資料 3 を用いて説明
- ・今年度の地域クラブ活動（第 1 期）の参加人数およびアンケート結果の中間報告
- ・第 2 期の開催に向けた周知チラシの確認

○主な意見・質問（⇒事務局の回答）

【S S C】

- ・地域クラブ活動の位置付けや目的を改めて確認したい。
⇒学校部活動の代替だけでなく、生徒の多様なニーズに応じてスポーツや文化活動に親しむ機会を確保することを目的としている。現在、庁内で今後の地域展開のあり方について検討を進めている。なるべく早い時期に共有する。
- ・今後、地域クラブ活動はどのような方向に進んでいくのか。
⇒現状、毎週日曜日の活動継続についても苦勞されている団体があるという中で、今後、平日の実施まで拡大できるのかという課題を認識している。また、国が示している認定クラブ制度についても、区としての考え方を整理していく。
- ・台風接近時等における実施判断等、安全管理体制をどのようにしていくか。
⇒現状、最終的な実施判断は各団体をお願いしている。生徒の安全を第一に考えた対応をとっていただきたい。緊急時の連絡方法については、今後検討していく。
- ・指導者の確保が難しく、毎週開催することが難しい。
⇒課題として認識している。S S C 間での人材情報の共有等も進めていただきたい。地域展開の主旨からすれば、隔週などの単発イベントではなく、年間を通じて継続的に活動できる仕組みを目指していきたい。
- ・地域クラブ活動において、学校施設をさらに活用したい。
⇒既存の部活動も含め、学校の教育活動を最優先に運用している。今後の地域展開のあり方とも関わるため、引き続き関係部署や学校と協議しながら検討していく。

【学校】

- ・生徒や保護者にも本事業が浸透してきている。活動に感謝している。
- ・引き続き移動時や活動時の安全面について、十分留意していただきたい。
- ・会場について、中学校だけでなく、区立施設や小学校の活用もあるとよい。
⇒今年度の活動も一部小学校を活用している。引き続き検討していく。

【PTA】

- ・引き続き周知に努めていただきたい。
⇒昨年度よりもチラシの配付回数を増やすなどの手だてを講じているが、引き続き周知に努めていく。第2期の実施に向けたチラシも来週中に配付予定である。

(2) 部活動指導員の募集について

○事務局の説明

- ・資料4を用いて説明
- ・今年度は、各校2名の部活動指導員を配置するための予算を確保している。
- ・現時点で2名配置できていない学校について、募集している種目を資料に記載しているので、周知願いたい。

○主な意見・質問

【学校】

- ・次期学習指導要領の方向性が示されており、部活動は学校教育の一環として位置付けられている。今後も部活動を完全になくすという方向性ではないため、部活動指導員について、報酬額の引き上げなどの待遇改善を検討し、人材を増やしていただきたい。

4 事務連絡

- ・第2回検討委員会の日程および内容について

5 閉会